

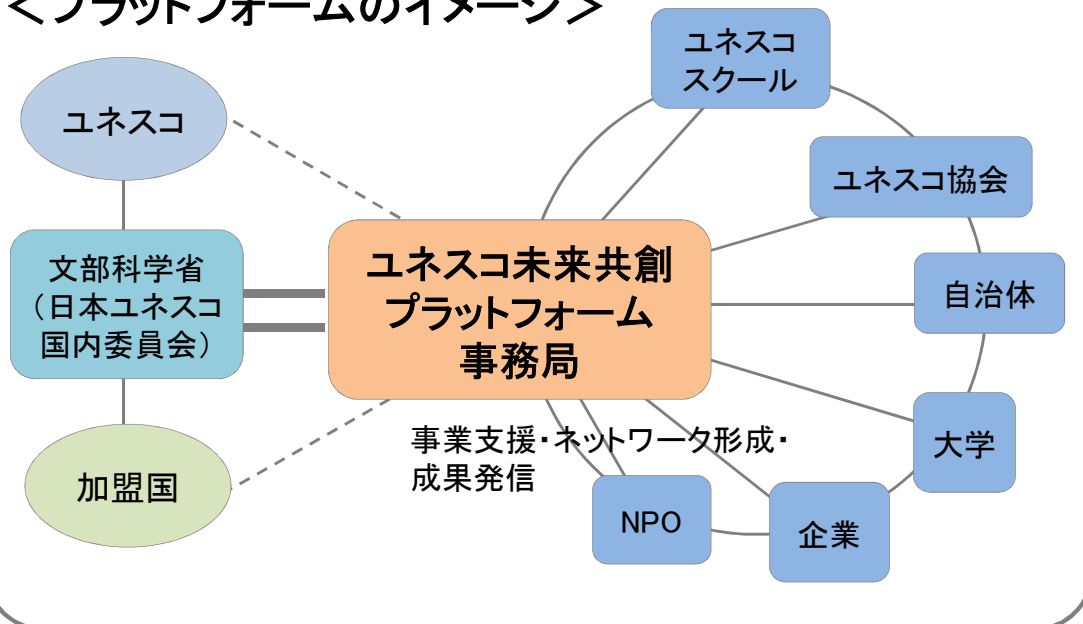
ユネスコ未来共創プラットフォーム

～世界と地域をつなぐユネスコ活動の推進～

令和2年度予算(案)額 : 112百万円(新規)

- 我が国には、1000校を超えるユネスコスクール、地域のユネスコ協会、ユネスコ活動に関心や実績を持つ自治体・大学・NPO・企業など、ユネスコ活動の多様なステークホルダーが存在。
- 世界や地域の課題解決に資するユネスコ活動の活性化に向けて、SDGsの実現に向けた取組等を進める多様なステークホルダーの知見を得て、国内活動と国際協力の成果の往還に資するよう、国内のユネスコ活動拠点ネットワークの戦略的整備と先進的なユネスコ活動の海外展開を一体的に推進する体制を構築

＜プラットフォームのイメージ＞



期待される効果

- (i) 急速な社会変化に即応した恒常的な情報発信、
 - (ii) 民間団体との連携強化、
 - (iii) 国内のユネスコ活動と国際協力の成果の往還
- を通じて、我が国のユネスコ活動が我が国やユネスコの優先課題の解決に貢献

＜事業内容＞

①「ユネスコ未来共創プラットフォーム」事務局の構築・運営
SDGsの実現に向けて積極的に取り組む多様なステークホルダーと連携し、ユネスコ活動の更なる充実や、活動成果の国内外への戦略的発信、先進的なユネスコ活動の海外展開を一体的に推進するためのプラットフォームを構築・運営する。

(事業内容)

- SDGs実現に向けた全国及び地域ネットワークの構築及び連携強化
- ポータルサイトの構築・運用を通じた国内外への情報発信
- 海外展開を行う草の根のユネスコ活動の公募・審査・実施 等

②ユネスコスクールネットワーク拠点の運営

ユネスコスクール事務局として、「持続可能な社会の創り手」育成の拠点となるユネスコスクールの活性化を図るため、加盟申請や活動支援、全国大会や地域大会の開催、ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(ASPUnivNet)の支援等を行う。

(事業内容)

- ユネスコスクールの加盟申請に係る業務
- ユネスコスクールの活動を支援するための指導・助言や研修等
- ユネスコスクール全国大会及び地方大会の開催 等

③ユネスコ世界ジオパーク拠点の運営

日本ジオパーク委員会の事務局として、ユネスコへの推薦に係る業務、再認定審査に係る業務、選考基準策定、ユネスコとの連絡調整等を行うとともに、我が国におけるユネスコ世界ジオパーク活動を推進し情報発信を強化する。

④ユネスコエコパーク拠点の運営

日本国内のユネスコエコパークについて、国際的な動向を踏まえた管理運営を推進することを目的とした実務者ワークショップを企画・開催する。